

保育者研修計画（案）～学び続けるために～

子ども子育て応援会議  
令和6年2月14日  
江戸川区子ども家庭部

研修の理念・方針	一人一人の子どもの最善の利益を第一に考え、子どもへの理解を深め、専門性の向上に努めること
	積極的に学んでいく姿勢を大切にし、新たな知見に出会い、自身の興味や関心の幅を広げること
	園内で研修内容を共有する場を設けるとともに、他園の職員とも学び合う機会を大切にする

階層別	求められるスキルとキャリア		必要な研修内容
	職責・園内役割	保育の資質	
新任保育士	<ul style="list-style-type: none"> <li>園の理念について知る</li> <li>クラス業務をおこなう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション能力を身につけ、人間関係を構築する</li> <li>子どもの発達を知る</li> <li>子ども、保護者、職員からの聴く力を高める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会人としての心構えと自覚</li> <li>記録のとり方(連絡帳、日誌など)</li> <li><b>実技演習(読み聞かせ、運動など)</b></li> </ul>
～4年未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラス業務をおこなう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの発達と気持ちの理解を深める</li> <li>子ども、保護者、職員に対して聴く力と伝える力を高める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育指針、保育の質ガイドラインの理解</li> <li>様々な事例を学ぶケースカンファレンス</li> </ul>
4年目以上 ～中堅保育士	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画を立案し、クラス運営をおこなう</li> <li>保護者や家庭を理解し、支援をおこなう</li> <li>地域交流をおこなう</li> <li>若手職員の育成を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーダーシップ(コーチング能力)を持つ</li> <li>保育理念を理解し、主体性を持って行動する</li> <li>専門知識と保育技術を生かす</li> <li>OJTを理解し、実践する</li> <li>他職種との連携を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>保育の質ガイドラインの理解と実践</b></li> <li><b>資質と専門性の向上</b></li> <li><b>保育環境と保育内容の向上</b></li> <li><b>ミドルリーダー育成と自覚</b></li> <li><b>健康と危機管理への対応</b></li> </ul>
主任 ～施設長	<ul style="list-style-type: none"> <li>園の自己評価をおこない、リスクマネジメントなどを実践する</li> <li>人材育成や離職防止に取り組む</li> <li>地域の子育て支援や地域との連携を図る</li> <li>虐待防止に取り組む</li> <li>保護者支援をおこなう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育の質ガイドラインを周知し、実践する</li> <li>保育園運営全般のマネジメント力を持つ(人事管理・安全管理・危機管理・環境整備・業務推進管理など)</li> <li>保育サービス水準の向上を図る</li> <li>保育の実践指導力を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>国の動向と区行政の理解</b></li> <li>リスクマネジメント</li> <li>人材育成とメンタルヘルス</li> <li>保護者や地域住民の対応</li> </ul>

※必要な研修内容について、太字は令和5年度に区が実施した研修です。